

2025阿波おどり 協賛のご案内

- ネーミングライツ -

阿波おどり未来へつなく実行委員会

2025阿波おどり 開催決定！

日本を代表する夏祭りである「徳島市阿波おどり」。
例年8月11日から15日までの5日間で国内外から100万人を超える観光客が訪れ、街は熱気に包まれます。

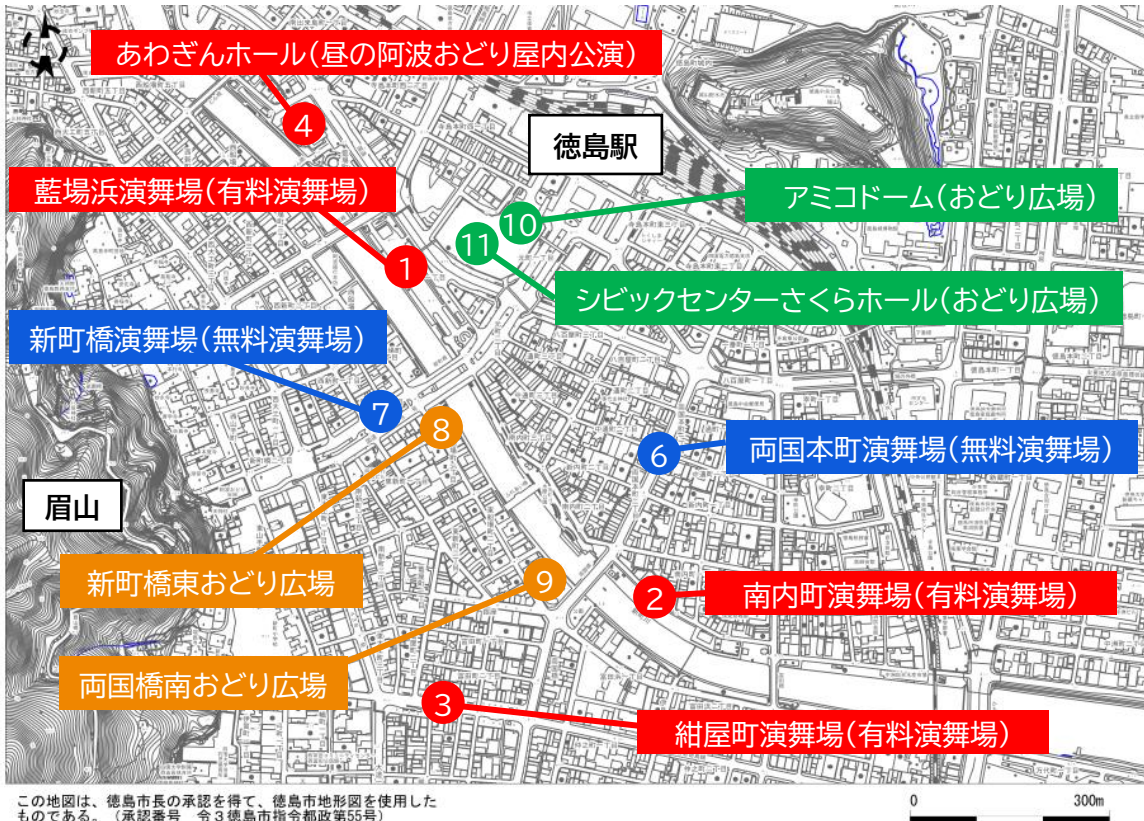
400年以上の歴史を持つ阿波おどりの起源については、諸説あります。天正14（1586）年、徳島藩の藩祖・蜂須賀家政が徳島城の築城を記念して、城下の人々に城内で無礼講を許した際に踊られたのが始まりとする「築城起源説」のほか、鎌倉時代の念仏踊りから続く先祖供養の踊りが始まりとする「盆踊り起源説」、室町時代に流行した中世芸能の一種である風流踊りが起源となったと考える「風流踊り起源説」などがあります。

徳島の伝統文化である「阿波おどり」を、次世代にそして未来へつなぐ、持続可能な阿波おどりを創り上げるため、多くの皆様のご支援、ご協力をお願いいたします。



阿波おどり会場地図

会場番号	会場名	開催日程
1	有料演舞場 藍場浜演舞場	12日～15日 二部入替制
2	有料演舞場 南内町演舞場	【1部】 18:00～19:40
3	有料演舞場 紺屋町演舞場	【2部】 20:20～22:00
4	昼の阿波おどり 屋内公演 (あわぎんホール)	12日～15日 3回公演 ①11:00～ ②13:30～ ③16:00～
5	オープニング公演 (アスティとくしま)	11日のみ 3回公演 ①12:00～ ②15:30～ ③19:00～
6	無料演舞場 両国本町演舞場	12日～15日
7	無料演舞場 新町橋演舞場	18:10～22:00
8	新町橋東おどり広場	12日～15日
9	両国橋南おどり広場	18:00～22:00
10	アミコドーム	12日～15日 15:00～20:00
11	シビックセンター さくらホール	12日～15日 14:00～17:00



5 オープニング公演(アスティとくしま)
徳島市山城町東浜傍示1-1 JR徳島駅から車で約12分

2024阿波おどり メディア等紹介実績及びチケット販売結果

主なTV紹介

放送局	放送日	番組名
NHK	7月30日	NHK NEWS
関西テレビ	8月12日	Newsランナー
MBS	8月12日	よんちゃんTV
NHK徳島放送局	8月12日	阿波おどり2024
NHK	8月13日	NHK NEWS
テレビ朝日	8月14日	グッド！モーニング
J:COM	8月15日	2024徳島市阿波おどり生中継
関西テレビ	8月21日	カンテレNEWS

その他、多数

その他メディア

徳島新聞デジタル、読売新聞オンライン、朝日新聞デジタル、日本経済新聞、BOGLOBEニュース、ライブドアニュース

YouTube配信

2024 阿波おどり再生回数

日時	再生回数 (R7.1.30 時点)
8月12日	29,632回
8月13日	32,440回
8月14日	34,913回
8月15日	48,682回

YouTube archive

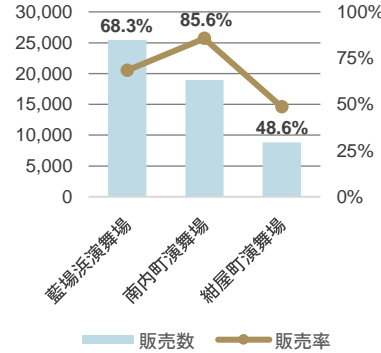


「2024阿波おどり」をアーカイブ配信しています。こちらからご覧ください。

チケット販売結果

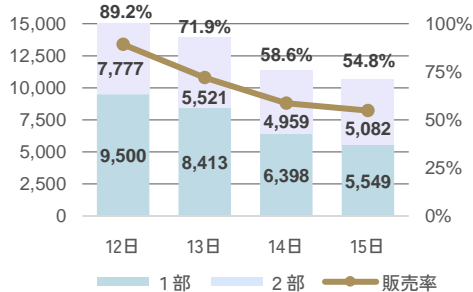
■ 演舞場ごとに見た販売状況

販売率は南内町演舞場が最も高いが、販売枚数は規模の大きい藍場浜演舞場が最も多い。



■ 公演日別に見た販売数

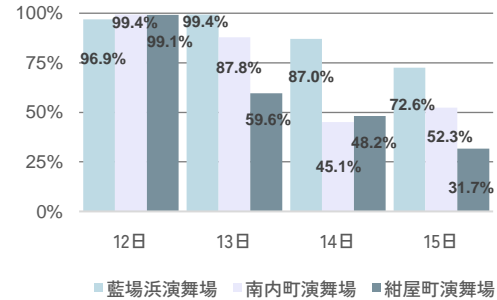
12日団体客が多いため販売率が高い。日を追うごとに販売率は低下している。



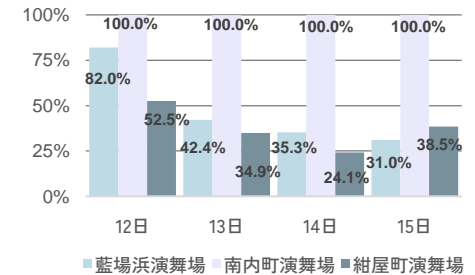
■ 1部と2部の販売状況

1部は、12日がほぼ100%の販売状況であった。また、2部については、総おどりが行われる南内町演舞場が、全日とも非常に高い販売率であった。

< 1部 >



< 2部 >



阿波おどりの経済波及効果 (2023年時調査)

年齢区分別来場者数

30歳代までで50%を占めており、**若年層の来場者が多い**

	来場者数 (人)			割合 (%)		
	8月12日	8月13日	8月14日	8月12日	8月13日	8月14日
15-19歳	7,284	8,030	4,035	9.9	11.3	12.0
20歳代	17,461	16,223	7,585	23.6	22.8	22.6
30歳代	12,696	11,968	4,904	17.2	16.8	14.6
40歳代	13,896	13,835	6,477	18.8	19.4	19.3
50歳代	10,616	10,330	5,275	14.4	14.5	15.7
60歳代	6,046	5,557	2,647	8.2	7.8	7.9
70歳代	4,268	4,091	1,837	5.8	5.7	5.5
80歳代	1,581	1,274	846	2.1	1.8	2.5
不明	0	2	0	-	-	-
計	73,848	71,310	33,606	100.0	100.0	100.0

都道府県別来場者数

8月12日-13日 (2日間)

	都道府県	来場者数 (人)	割合 (%)
1位	大阪府	12,105	8.3
2位	兵庫県	9,610	6.6
3位	東京都	6,606	4.6
4位	香川県	5,477	3.8
5位	愛媛県	2,915	2.0
6位	神奈川県	2,710	1.9
7位	愛知県	2,378	1.6
8位	京都府	2,340	1.6
9位	岡山県	2,088	1.4
10位	広島県	1,773	1.2

8月12日~13日 (2日間) の国内の来場者数 178,764人のうち、

徳島県内の来場者数 84,682人 (58.3%)

県外からの来場者数 60,476人 (41.7%)

県外からの来場者は、3大都市圏の特に関西圏と東京圏、四国地方及び中国地方の近隣県からが多い。

経済波及効果の概要

阿波おどりがもたらす、**地域経済への影響は非常に大きい**

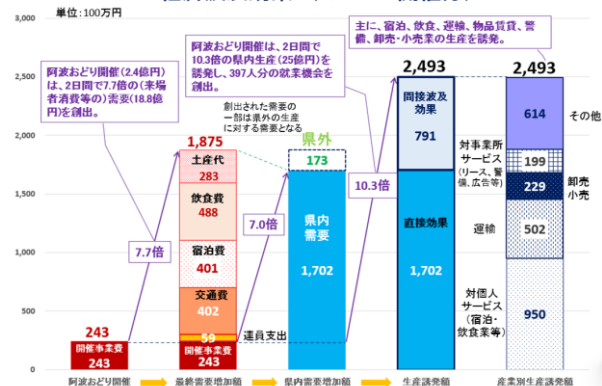
2023年の阿波おどりの開催によって生じた需要額が、徳島県内における各産業に与えた経済効果額

阿波おどりの開催事業費 2.4億円により、**2日間 (8/12-13) で県内産業の生産25億円を誘発**

2023 阿波おどり開催状況

- 8月12日13日 通常開催
- 8月14日 台風7号が接近する中の開催
- 8月15日 台風影響のため全公演中止

経済波及効果 (8/12-13開催分)



【シミュレーション】

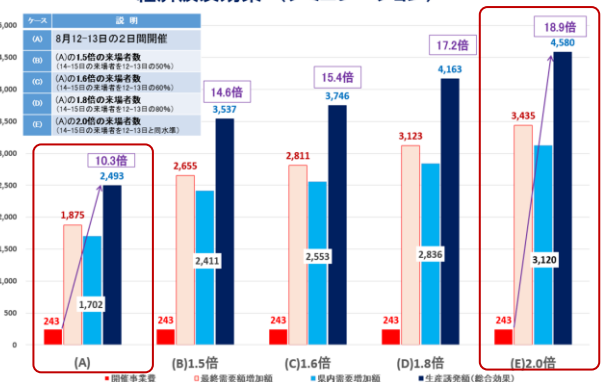
4日間を通常開催できた場合の生産誘発効果 (ケース(E))

県内産業の**生産46億円**を誘発

注) ケース(E): 14-15日の来場者数を12-13日と同水準とし、4日間をシミュレーションした場合

ケース(A): 上記のとおり12-13日の2日間開催の場合

経済波及効果 (シミュレーション)



出典: 2023年徳島市阿波踊り経済波及効果

ネーミングライツ概要（演舞場）

ネーミングライツメニュー

屋外演舞場		金額	特徴
有料演舞場	① 藍場浜演舞場	600万円程度	<ul style="list-style-type: none"> 約4,600席 × 2部 × 4日間 (8/12-15) 徳島駅に最も近い最大規模の演舞場
	② 南内町演舞場	600万円程度	<ul style="list-style-type: none"> 約2,800席 × 2部 × 4日間 (8/12-15) 阿波おどり振興協会による総おどり
	③ 紺屋町演舞場	600万円程度	<ul style="list-style-type: none"> 約2,200席 × 2部 × 4日間 (8/12-15) 商店街と歓楽街に隣接しており利便性が良い
無料演舞場	④ 両国本町演舞場	400万円程度	<ul style="list-style-type: none"> 約2,200席 × 4日間 (8/12-15) ダイバーシティとくしま連、ごみゼロ連の踊り込み
	⑤ 新町橋演舞場	400万円程度	<ul style="list-style-type: none"> 約600席 × 4日間 (8/12-15) にわか連の踊り込み 踊り込み連数が最多



演舞場のぼり



新町川沿いのぼり



演舞場のぼり



入口エアバレーン



目隠し幕（2025は作成するか未定）

ネーミングライツ特典

演舞場等での
看板設置

公式
ガイドブック
への掲載

※ 広告配布

※ ノベルティ
配布

メディア
での紹介

SNS発信

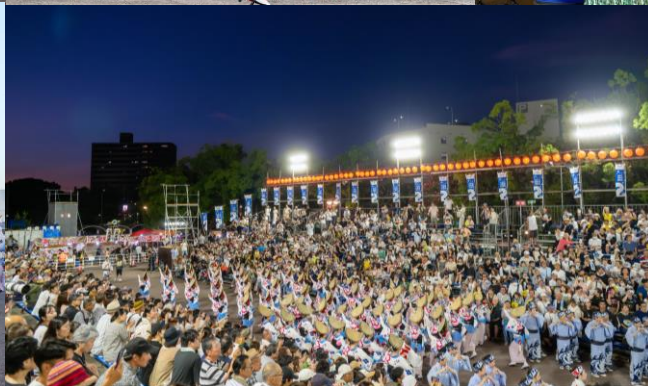
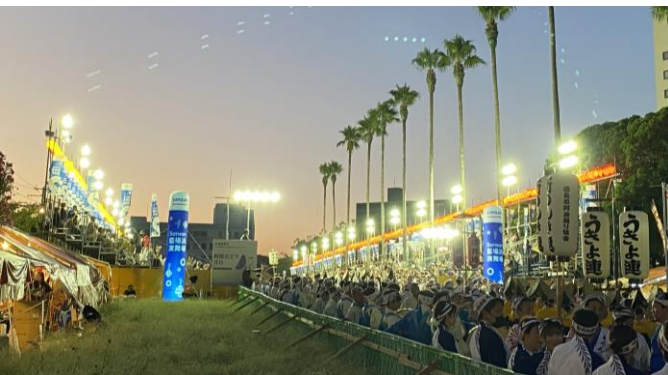
※有料演舞場のみ

藍場浜演舞場 Aibahama

全長：約120m 座席数：約4,600席

JR徳島駅から徒歩5分

- 演舞場は道路（国道192号線）と新町川に面しており、歩行者や車、周遊船からのぼりがよく目立つ
- 露店数が多く、人通りが非常に多い



南内町演舞場

Minamiuchimachi

全長：約120m 座席数：約2,800席

JR徳島駅から徒歩15分

- 連日第2部終盤からの有名連による「総おどり」は圧巻
- 特別観覧席から、より迫力ある阿波おどりを満喫

- 3つある有料演舞場の中で一番の集客力
- 映画「眉山」のロケ地



紺屋町演舞場 Konyamachi

全長：約100m 座席数：約2,200席

JR徳島駅から徒歩15分

- 商店街と歓楽街に隣接しており利便性の良さが魅力
- 演舞場付近に大型バス乗降場が設置予定に伴い、ツアー客増加の見込み
- 交通量の多い道路上に演舞場を設置するため、阿波おどり開催 1週間程前から広告が目につきやすい



両国本町演舞場 Ryogokuhonmachi

全長：約170m

座席数：約1,200席

JR徳島駅から徒歩10分

■ 徳島市阿波おどりで最も長い演舞場

■ ごみゼロ連の踊り込み

■ ダイバーシティとくしま連の踊り込み



新町橋演舞場 Shinmachibashi

全長：約60m（片側）

座席数：約600席

JR徳島駅から徒歩5分

■ 踊り込み連数が最多

■ にわか連の踊り込み

■ ケーブルテレビが生中継（動画は14万回再生以上）



ネーミングライツ概要（おどり広場）

ネーミングライツメニュー

	おどり広場	金額	特徴
⑥	両国橋南おどり広場	200万円程度	<ul style="list-style-type: none">● ステージならではの演出が見もの● 栈敷席とは一味違う舞台● 間近で見る臨場感あふれる阿波おどり演舞が楽しめる
⑦	新町橋東おどり広場	200万円程度	

ネーミングライツ特典

演舞場等での
看板設置

公式
ガイドブック
への掲載

メディアでの
紹介

SNS発信

※その他企業様のご要望に可能な限りお応えします。



おどり広場

odorihiroba

両国橋南おどり広場、新町橋東おどり広場

■ 栈敷とは一味違う演舞



■ 間近で見る臨場感あふれる阿波おどり演舞

